

## 絵本紹介

秋のおすすめの絵本を紹介します!!

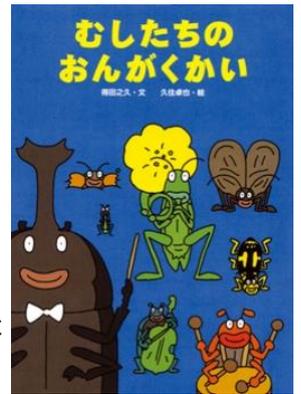


にじ組

題名『むしたちのおんがくかい』 作: 得田之久 絵: 久住卓也

出版社: 童心社

秋の虫たちが独特な鳴き声を合わせて音楽会を開こうとしますが、街中の色々な音にかき消されてなかなか音楽会を開くことが出来ず開く場所を探し続けるというお話です。楽器の音として楽しみながら、自然と秋の虫たちの鳴き声や名前を知ることが出来て、途中に出てくる街中の音も私たちが普段なじみのある音なのでとても身近に感じながら話の展開を楽しむことが出来ます。また、音楽会というお話から毎年秋になると秋ならではの自然物(ドングリ・木の実)を使い楽器作りをして楽しむ遊びにつながります。虫が大好きな子どもたちにとってはとても楽しいお話です。



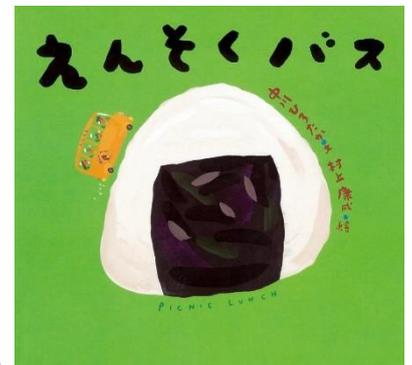
ほし組

題名『えんそくバス』 作: 中川ひろたか 絵: 村上康成

出版社: 童心社

秋になると木の葉の色が変わったり涼しくなったりと自然と外に出たくなります。そしてもうそろそろ遠足の時期ですね。遠足の1番の楽しみと言えば、、、そうお弁当!! 子どもたちはいつも朝から「早くお弁当食べたーい」と言っています。

この本ではなんと「お寝坊しないように」と言った園長先生が、当日寝坊をしてしまうところから始まります。たくさんの美味しそうな食べ物や子どもたちの楽しそうな動きが描かれていて、秋の遠足がとても楽しみになる絵本です。また、絵本に出てくる子どもたちのわんぱくであたたかい心がほし組の子どもたちに似ていてほっこりします。



そら組

題名『きょうはハロウィン』 さく: 平山暉彦

出版社: 福音館書店

ハロウィンの夜。主人公のケンちゃんは隣の家に住むピートに誘われて、近所の家を回ること!!お化けや魔法の格好をして「トリック・オア・トリート」と言いながらお菓子をもらいに出かけるという話です。

そら組さんではもうすぐ英語で遊ぼうでハロウィンパーティーがあり、現在仮装する衣装を制作中!!子どもたちはこの絵本をみて、どのような衣装を作ろうかとイメージを膨らませながら読んでいます!!

